

さい たま けん すい しょう と しょ
令和
6年度 埼玉県推奨図書



乳幼児向け

■埼玉県では、青少年のみなさんに
読んでほしい図書を薦めています■

ゆきって なあに？



ユーヴァル・ゾマー／作
木坂涼／訳
国土社

春に生まれたウサギとキツネ。まだ見たことがない雪のことを、森の仲間たちに聞いてみることにしました。「ゆきっていうのはね…」それぞれが教えてくれるヒントを得ながら、ふたりは森を進みます。「はじめて」への好奇心が伝わってくる絵本です。

あめがふってきたよ



メアリー・サーフォゾ／文
ケイコ・ナラハシ／絵
木坂涼／訳
徳間書店

女の子がさんぼをしていると雨がふってきました。土や屋根にしずくがあたり、池や道路にもふりかかります。女の子はかさも長ぐつもなげだして雨を全身で楽しみます。夏の雨の一日を、雨や水にまつわる様々な音と鮮やかな絵で描いた印象的な絵本です。

うかぶかな？
しずむかな？



川村康文／文
遠藤宏／写真
岩崎書店

水の中に、お気に入りのおもちゃを入れてみたら…「うかぶかな？しずむかな？」小さいものはうかぶ？重いものはしずむ？お家にあるもので実験してみよう。目には見えない浮力をわかりやすく写真で伝えてくれます。楽しみながら想像力がふくらむ1冊です。

ぼくらのはたけ



マーガレット・ワイズ・ブラウン／作
イーディス・サッチャー・ハード／作
ガートルード・エリオット／絵
木坂涼／訳
好学社

春になるとはたけごことがはじまります。土をたがやし、たねをまき、草とりをします。そして野菜が実ってくるとかかしをたてます。男の子と女の子が、そのまわり住む生きものと共生しながら畑で過ごす。農作業の楽しさと収穫の喜びにあふれた絵本です。

ぎゅっ
だーいすき！

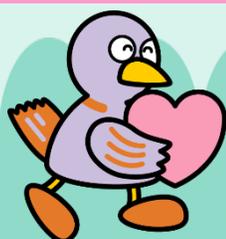


新井洋行／作
童心社

ぎゅっしてるのが、だーいすきなコアラくん。ふわふわのうさぎちゃんや、おかあさんの背中に、ぎゅっ！こんどは、ぼくがコアラくんを…ぎゅっ！スキンシップが楽しいあかちゃん絵本です。

6ヶ月の娘に読みました。「ぎゅっ！」という音の響きとくり返しが楽しいようで、終始笑顔。のぞき込むように、前のめりになってよく見えています。ぼくが「ぎゅっ！」としてもらう場面では、娘を「ぎゅっ！」と抱きしめながら親子で楽しんでいます。「ぎゅっ！」と遊べるスキンシップ絵本です。

小川町在住
0歳児母親



埼玉県マスコット
「コバトン」

問合せ先：埼玉県 県民生活部 青少年課

✉ a2905-01@pref.saitama.lg.jp

☎ 048-830-2907

図書一覧はこちら

